

たがじょう

TAGAJO CITY

市議会だより

令和7年(2025年)
8月1日発行

No. 132



▲天真小学校ひまわり児童会運営委員会の皆さん

令和7年 第2回定例会結果	2
第2回定例会 表決一覧	3
一般質問	4
あんなことこんなこと議論の足跡	10
ピックアップ議論	13

第2回定例会（6月9日～24日開催）結果

今定例会では、報告3件、専決処分の報告及び承認2件、条例2件、工事3件、補正予算2件の12件の議案審議を行いました。

市長が提出した議案

1	繰越明許費繰越計算書について（一般会計）
	令和6年度多賀城市一般会計歳出予算のうち、「市庁舎耐震対策等事業」など、合計16件に係る経費を繰越明許費として繰り越したものの。
2	繰越計算書について（水道事業会計）
	令和6年度多賀城市水道事業会計予算のうち、配水管整備事業及び配水管改良事業に係る経費を繰り越したものの。
3	繰越計算書について（下水道事業会計）
	令和6年度多賀城市下水道事業会計予算のうち、「雨水施設ストックマネジメント事業」など4事業に係る経費を繰り越したものの。
4	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市税条例及び多賀城市都市計画税条例の一部を改正する条例）
	令和7年度税制改正による地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税、固定資産税、都市計画税について、専決処分を行ったものの。
5	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	令和7年度税制改正による地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引上げ及び軽減判定所得基準額の拡大を行うため、「多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」について、専決処分を行ったものの。
6	多賀城市税条例の一部を改正する条例について
	令和7年度税制改正による地方税法等の一部改正に伴い、個人住民税、たばこ税等において所要の見直しを行うため、改正するもの。
7	工事請負変更契約の締結について（令和6年度中央公園（第3工区外）敷地造成工事）
	令和7年第1回市議会定例会において議決され契約した「令和6年度中央公園第3工区外敷地造成工事」において、契約金額を増額する必要が生じたことから、変更契約を締結するもの。
8	工事請負変更契約の締結について（令和6年度山王小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事（第2期））
	令和6年第2回市議会定例会において議決され契約した「令和6年度山王小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事（第2期）」において、契約金額を減額する必要が生じたことから、変更契約を締結するもの。
9	令和7年度多賀城市一般会計補正予算（第1号）
	歳出は定額減税不足額給付金給付事業の追加補正及び学校環境整備事業の増額補正。歳入は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金及び財政調整基金繰入金の増額補正。
10	令和7年度多賀城市下水道事業会計補正予算（第1号）
	資本的支出は下水道管路の全国特別重点調査実施に係る委託料等の増額補正。資本的収入は企業債及び国庫補助金の増額補正。
11	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、投票管理者等の報酬単価を改定するため、所要の改正を行うもの。
12	工事請負契約の締結について（令和7年度山王小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事（第3期））
	令和7年度山王小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事（第3期）について、工事請負契約を締結するもの。

委員会付託・審査結果 [4・6・7] …総務産業常任委員会（可決） [5・8] …文教厚生常任委員会（可決）
[9・10] …予算特別委員会（可決）

第2回定例会 表決一覧

各議員が出した結論は

請願の番号 審議案件・	自由民主党							日本共産党			公明党			未来	多	市	新	森 長一郎	審議結果
	大内裕太	大場和晃	本間圭	千葉文昭	佐藤雅博	鈴木新津男	米澤まき子	峪道子	伊藤真弓	中田定行	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	池田純	板橋恵一	昌浦泰巳	竹谷英昭		
議案1～3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	承認
4～12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
請願1	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○		不採択

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠は欠席
※ 森 議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無会派になります。
会派名 自由民主党＝自由民主党多賀城市議団 日本共産党＝日本共産党多賀城市議団
公明党＝公明党多賀城市議団 未来＝多賀城の未来を照らす会 多＝多賀城市民の会 市＝市民クラブ 新＝新世紀クラブ

◎請願

- 1 市内小中学校の特別支援教育支援員の配置人数削減の抑制について（令和7年第1回定例会からの継続審査）
➡文教厚生常任委員会で審査した結果、「不採択とすべきもの」となりました。
本会議での審議の結果、不採択となりました。
- 2 国に対する「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正を求める意見書の提出を求める請願
➡総務産業常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。
- 3 自衛隊宮城地方協力本部からの募集対象者の個人情報提供の依頼に対し、多賀城市として拒否することを求める請願
➡総務産業常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

◎陳情

- 再審法改正を求める意見書の採択について
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度創設等を求める陳情
- 診療報酬及び介護報酬の抜本的引上げ等による労働者の処遇改善と医療機関や介護施設の経営改善を求める陳情

一般質問

問1 山王地区の水路は、農地の用排水路として整備された水路だが、農地の宅地開発により農業用として機能が不要となり、現在は雨水排水路として管理している。現状は、下水道としての排水機能は有しておらず、大雨時に道路冠水が生じている。今後は、砂押川中流部流域治水部会の取り組み状況を鑑み、浸水解析の結果や他事業との調整を踏まえ、総合的な判断により整備を検討する。現状の対策として、農業用水路としての機能廃止に伴う排水ルート



▲冠水状況

答3 暫定ポンプ、暫定排水路等様々な点から検討する必要がある。

問3 下流部に暫定的にポンプの設置、また暫定的な水路整備はどうか。

答2 下水道計画における排水区域外からの流入がある場合は、流入を抑制する措置を考えている。

問2 排水ルートの調査とはどのようなことか。



自由民主党

鈴木新津男 議員

●山王地区の雨水対策について



日本共産党

中田 定行 議員

①砂押川遊水地をスポーツ施設として活用することについて
②河川改修の促進について

問2 ①勿来川遊水地はあと13万6,000m²の土砂掘削が必要である。早急に土砂撤去を行うよう県に働きかけるべきだが、いかがか。②原谷地川の河川改修の、令和7年度事業計画の具

答1 砂押川遊水地は利府町と本市に跨る宮城県管理の施設で、公園的活用を想定していることは承知しているが、洪水時に遊水地として機能することが前提である。宮城県からの具体的な協議はなく、現時点で本市として見解を述べる段階にはない。

問1 砂押川遊水地はすでに完成し面積は15haである。上段、中段、下段と3段にレベル差をつけて整備され、上段（4.04ha）はもともと公園的活用が想定されていた。パークゴルフ等のスポーツ施設用地として活用するよう県と協議してはいかがか。

体的なスケジュールとその内容について伺う。

答2 ①勿来川遊水地の土砂撤去は本市の重要な治水対策であり、仙台都市圏広域行政推進協議会などを通じて県へ継続的に要望している。②原谷地川の河川改修については、令和7年3月に調査結果がまとまり、現在関係自治体と共有しつつ、対策や役割分担の協議を進め、早期の整備方針を定めていきたい。



▲砂押川遊水地



日本共産党

伊藤 真弓 議員

- ① 学校ICT整備事業について
- ② 多賀城市コミュニティバスについて
- ③ 多賀城防災ビジョンについて

問1 学校ICT整備事業が進められている。本市は今後どのようにICTを活用し、子どもたちの学びを保障していくのか。

答1 児童生徒の個別最適・協働的な学びを推進し、校務DXの推進等による教育の質向上を図ることで未来社会を主体的に生き抜く力の育成を目指す。「デジタル・シティズンシップ教育」を通じて、児童生徒が「デジタル社会で活躍できる力を養う」。

問2 ①市コミュニティバスを利用時に、スマートフォンを使用すれば無料になる社会実験が9月に終了する。社会実験の検証をいつ、どのように出すのか②社会実験後の公共交通における障害者や高齢者への支援策について伺う。

答2 ①登録者にアンケートを実施し、回答内容を踏まえて、次の施策展開につなげていく。

②検証結果を踏まえて、次の施策展開につなげていく。



▲多賀城跡仙台港線の防災ビジョン

問3 多賀城防災ビジョンは昨年度予算の重点的な配分を行って設置された。市民の命を守り防災に役立てるために活用されたい。防災ビジョンの災害時及び平時での活用について伺う。

答3 災害時に避難情報を発信し避難を促すため津波避難道路のうち交通量の多い場所に設置した。平時は市政情報や企業広告を表示し、広告収入を運営費に充てる。Jアラート試験と連動し試験放送を実施するなど今後も災害情報発信に活用していく。



自由民主党

米澤まき子 議員

- 多賀城東小学校・東豊中学校での小中一貫教育の一形態「義務教育学校」の取り組みの検討を

問1 多賀城東小学校と東豊中学校は9年間入れ替わることなく、人間関係が固定化しやすい傾向にあり、また、家庭における児童生徒の社会性育成機能が弱まっていると感じている。義務教育学校は9年間のカリキュラムで指導され、4・3・2教育や5・4教育が導入されている学校も多く、様々な課題が緩和、解消する方向へ向かっている。令和5年4月1日施行の学校運営協議会設置等規則第2条には、小学校高学年における教科担任制を含む義務教育9年間を一体的に行うことができる」と規定されている。今後の教育環境の方向性と耐用年数を経過している多賀城東小学校長寿命化計画について伺う。

答1 多賀城東小学校と東豊中学校では、長年の連携を基に「中一ギャップ」の解消や社会性育成の観点から「義務教育学校」の導入も有効な選択肢となりうるものと考えている。これまでの交流活動により、児童・生徒同士、教員



▲多賀城東小学校校舎（左）と 東豊中学校校舎（右）

同士の連携が深まり、学びの連続性や人間関係の安定性が向上し教育環境の充実につながっている。昨年度から両校には、市内唯一の小学校と中学校で一つの学校運営協議会が設置された。今後これを活用して教育活動を推進し、子どもたちの教育環境に関して学校関係者や地域住民と協議を重ね、校舎の整備計画等と併せて研究を進める。

一般質問

問2 行政DXによる暮らしの整備②財源活用、③改善体制について伺う。

問1 ①児童に対する教員の理解が深まり児童の成長を促すことができた。また、教員の強みを生かす教科指導により、これまで以上に質の高い授業提供ができた。②宮城県に権限がある県職員を配置し運用しているため、安定した運営に向け県に要望していく。③昨年度、児童3回、保護者2回、教員1回のアンケート調査を実施し成果と課題の整理を行った。今後もアンケート調査を中心に、より良いチーム担任制の取り組みを進める。

問1 多賀城小学校で導入された「チーム担任制」は、子どもたちが安心して学べる環境づくりに加え、保護者との連携や教員の負担軽減にもつながる重要な取り組みである。①導入後の変化、②制度の持続性、③成果の見える化と今後の展開について伺う。

答2 ①市長を本部長とするICT推進本部を令和3年1月に設置。②令和5・6年度の「デジタル田園都市国家構想交付金」や令和7年度新設の「デジタル活用推進事業債」など国の財政支援を活用。③市民・職員の目線から課題を洗い出し、デジタル技術を積極活用し、アナログ見直しとデジタル活用で市民利便性向上と職員の業務効率化や業務環境の改善に取り組む。



▲小学校での授業の様子

自由民主党

本間 圭 議員

①チーム担任制の成果と今後の展開について
②行政DX推進体制の現状と今後の展開について

公明党

阿部 正幸 議員

①労働相談窓口の設置
②多賀城跡ガイダンス施設等を小・中学校として見学
③修学旅行の誘致



問1 労働者の様々な悩みや課題に対して、適切な支援が受けられるよう労働相談窓口を設置していただきたい。

問1 超高齢化社会に伴い、ビジネススクエアラーの増加や後継者不足が予想され、労働者の悩みや課題に対し適切な支援が受けられる環境整備が重要である。相談支援機関の情報提供や掲載情報の充実に努める。

問2 「多賀城学」の充実・発展が図られるように小・中学校で多賀城跡ガイダンス施設等の現地を訪れるようにしていただきたい。

問2 多賀城跡ガイダンス施設の見学は、児童・生徒の学びを豊かにし、地域の歴史や文化への関心を深め、郷土への誇りをはぐくむ重要な取り組みである。特別史跡多賀城跡、多賀城跡ガイダンス施設等の現地を訪れ、「多賀城学」の充実・発展が図られるよう検討を進める。

問3 多賀城創建1300年（観光元年）に引き続き、多賀城を広く発信するために修学旅行の誘致を積極的に推進していただきたい。

問3 教育旅行や修学旅行の誘致において、多賀城の持つ価値である歴史や学びのポテンシャルを積極的に発信し、関係団体と情報共有、連携をしながら取り組む。



▲多賀城跡ガイダンス施設



市民クラブ

昌浦 泰己 議員

● カスタマーハラスメント条例策定について

問

昨年9月の第3回定例会で的一般質問で市職員の名札をカスタマーハラスメント防止の観点からひらがな表記とするよう提案したところ、今年4月1日から実現した。多賀城市議会は令和7年5月16日に多賀城市議会ハラスメント防止条例等策定委員会を発足させ、これと軌を一にして市全体でカスタマーハラスメント防止に取り組むべく、悪質な行為を繰り返した場合条例に基づき氏名が公表される、三重県桑名市のカスタマーハラスメント防止条例のような条例を市長は策定する考えはあるか。

答

カスタマーハラスメントは深刻な社会問題であり、本市でも職員が対応に苦慮する場面がある。平成16年2月に「多賀城市不当要求等対応マニュアル」を策定し、暴力団等への対応に加え、啓発ポスターの庁内各窓口へ

の掲示や職員の名札のひらがな表記などを実施している。今後はマニュアル整備やハラスメント研修に加え、カスタマーハラスメント対策研修を行い、職員の対応力を高める。まずは事業所としての取組を優先し、労働施策総合推進法の改正を踏まえ、条例制定の必要性を全国的動向に注視しつつ検討していく。



▶ 出典：「厚生労働省あかるい職場応援団ホームページより」



多賀城の未来を照らす会

池田 純 議員

① 多文化共生社会の推進について
② 防犯カメラの更なる活用について
③ 浮島地区の交通対策について

問1

① 本市の多文化共生に関する現状・課題と今後の施策の方向性について
② 宮城県が検討を進めている土葬墓地について、本市に協力要請等があった場合どのように対応するか。

答1

① 外国籍の方々の日常生活における課題は浮き彫りになっていないが、引き続き本市国際交流協会や関係事業所との情報交換を通じ、現状と課題を把握していく。
② 墓地設置許可基準上、土葬・火葬を含め、市内に新たな墓地の設置可能な場所はないため対応しかねる。

問2

① 市内の防犯カメラ設置状況について
② 防犯カメラの幅広い用途での活用が増えているが、市が主体となり市内主要地点への防犯カメラ設置を講ずるべきではないか。

答2

① 令和7年5月末時点で、市設置190台、多賀城・七ヶ浜商工会設置48台、自治会設置4台の計242台。
② プライバシー侵害への配慮や、設置後の設備の維持費用負担など課題もあり調査研究を進める。

問3

① 県道泉塩釜線の朝夕の渋滞対策や安全対策等を警察や県に求めるべきではないか
② 浮島神社付近の市道浮島線(字真)の安全対策について。

答3

① 渋滞対策を警察と協議をし、県にガードレール設置を求める声を情報提供する。
② 秋頃の完了を目指し、運転手に対し視覚的に減速を促す路面標示を行う。



▲浮島神社付近の市道浮島線

一般質問

答2

生きた英語によるコミュニケーションを体験する機会

問2

グローバル人材の育成に向けた英語教育の取り組み

答1 ①学校では特性に応じた絵やジェスチャーを交える配慮も必要と考える。適切な対応ができるよう周知を図っていく。②APDなどは明確な診断基準や治療法が確立されておらず、市独自の対応は難しい。相談があった場合は「みやぎこどもきこえ相談センター」を案内している。③今後は医学的研究や先行事例を参考に効果的な取り組みを研究する。福祉的支援では、症状を理解し、配慮が重要であり、今後も普及・啓発に努める。

問1

①APD、LiDを抱える子どもの学校教育現場での適切な支援は②相談窓口の設置や、相談体制を伺う③APD、LiDの社会的認知度向上と福祉的支援は。



公明党

齋藤 裕子 議員

- ①聴覚情報処理障害（APD）及び聞き取り困難症（LiD）について
- ②英語教育の推進について
- ③高崎中学校のテニスコートの整備について



▲高崎中学校のテニスコート

答3 高崎中を確認した結果、必要とされていた。他校でも同様の課題が確認されたため、環境整備に努めつつ、テニスコートの整備・維持を学校と協議していく。

問3

高崎中学校のテニスコートの整備は。

会の充実を図るため外国語指導助手（ALT）を全ての小中学校に年間を通して配置。語彙・表現力を高め、国際社会で活躍できる人材の育成に努める。



自由民主党

千葉 文昭 議員

●中央公園魅力創造事業について

問1

市は「アーバンスポーツを通じて賑わいの創出」と「スポーツツーリズム振興による地域活性化」を目指しており、国内外から一流選手や多数の観戦客が集まる国際大会等のスポーツイベントの招致・開催は特に重要と思うが市の考えを伺う。

答1

地区大会や国内大会の開競技団体と連携・調整を図り、国際大会の招致・開催に向けて取り組みを進める。

問2

「スポーツを目的とした旅行」だけでなく「歴史資源等の地域資源とスポーツを掛け合わせた観光を楽しむ旅行」という意味合いもあると思うが、市の考えを伺う。

答2

各種大会などの開催により、大会参加者だけでなく、その家族や観戦者、関係者など多くの方々の中央公園への来訪を期待する。また、異なる文化を掛け合わせ、アーバンスポーツしか興

問3

施設利用者が増えていけば、市が委託業者に支払う指定管理料の減額が可能になると思うが、市の考えを伺う。

答3

想定をはるかに上回る入場料収入などがあつた際には、理論上、指定管理料の減額は可能。今後も指定管理者と連携・調整を図り、関係業務を推進する。



▲スケートボードパークオープンイメージ



日本共産党
嵯道子 議員

●生理の尊厳と健康診断の在り方について

問1 包括的性教育の観点も含め「生理の尊厳」について市長の考えを伺う。

答1 包括的性教育は、人権やジェンダーなど、より大きな視点での性教育であり、多様性を尊重しあい自分らしく暮らせる社会実現を本市も目指している。生理に関する正しい知識や周囲の理解が重要で、社会全体で進めるべきものと認識している。

問2 すべての人が尊厳をもって生理期間を過ごせるよう、生理の貧困対策のためにも、小中学校も含めた市の公共施設のトイレに生理用品を、国の地域女性躍進推進交付金の活用検討も含めて配置されたい。

答2 令和3年5月に、企業の子どもを対象に、相談先の力ード付き生理用品を学校トイレに設置。市独自予算での日常的な生理用品の無料配布は考えていないが、必要性について他自治体の動向を注視していく。



▲トイレに配備される生理用品

問3 今年度、桜木市営住宅集会所で行ってきた市健康診断が大代公民館等に変更され、市民から困惑と不安の声が届いている。場所の変更、会場までの足の確保、町内会、市民への情報共有など再検討されたい。

答3 桜木住宅集会所は、スペースの問題から医療行為実施時の安全確保が難しく、関係機関と検討し、今年度から実施を見合わせた。今後も市民の安全を第一に実施体制確保に努める。

市議会に おける

活動状況のお知らせ

(令和7年4月～6月)

○4月

- ・ 1日 広報特別委員会
- ・ 2日 議会ICT推進検討委員会
- ・ 4日 広報特別委員会
- ・ 21日 議会運営委員会

○5月

- ・ 8日 議会ICT推進検討委員会
- ・ 15日 総務産業常任委員会
- ・ 16日 議会ICT推進検討委員会、
広報特別委員会
多賀城市議会ハラスメント防止条例等策定委員会
- ・ 22日 多賀城創建1300年事業調査特別委員会
- ・ 23日 全員協議会、議会運営委員会
- ・ 28日 文教厚生常任委員会
- ・ 29日 議会ICT推進検討委員会

○6月

- ・ 9日～24日 第2回市議会定例会
- ・ 2日 広報特別委員会、多賀城市議会ハラスメント防止条例等策定委員会
- ・ 5日 議会運営委員会
- ・ 9日 広報特別委員会
- ・ 19日 議会運営委員会、広報特別委員会

令和7年第3回定例会開催のお知らせ

次回の定例会は、
9月上旬から開催の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会（定例会会期中の開催）は、You Tubeでもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

スマートフォンで
議会中継をご覧に
なりたい方のアク
セスはこちらから



市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、一つ一つ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第2回定例会では、常任委員会および予算特別委員会において、市当局との間で主に次のような質疑応答が行われました。

●総務産業常任委員会

多賀城市税条例の一部を改正する条例について

質 (固定資産税・都市計画税)

今回の改正は、従来は各区分所有者から申告書の提出があった場合のみ適用された特定マンションの大規模修繕に係る翌年度の固定資産税の減免措置について、今後はマンション管理組合の管理者等から必要書類を提出し、減免措置の要件と認められるときは、区分所有者から申告書の提出がなくても、減免措置を適用することができるとなったものである。管理計画認定マンションの認定要件とは。

答

管理組合などによる自主的な取り組みを行っていることのほか、定期総会の開催や管理規約が定められていること、長期修繕計画や資金計画などがあることとなっている。

質

本市のマンション全体数と申請状況は。

答

本市全体には39棟の区分所有マンションがあり、認定マンションへの申請状況は、今のところ0件である。

質

この制度の周知徹底を。

答

マンション管理計画認定制度そのものは本市のホームページ

ジに掲載しており、宮城県と市などが共同で作成したチラシを管理組合などに既に配布し、理解をいただいているところである。

質

(軽自動車税) 50CC以下の原付の区分がなくなった経緯は。

答

大気環境保護と国際基準調和の観点から、令和7年11月以降に製造される原付バイクに対して、新たな排ガス規制が適用されることになったが、規制をクリアする原付バイクの開発が困難となった。

質

(個人住民税) 特定親族特別控除の導入経緯は。

答

全国的に大学生年代の労働力不足が課題となっており、所得を制限し、親の扶養の範囲内で働くいわゆる「働き控え」を解消することにより、日本経済の発展に資することを目的とした法改正である。

質

特定親族特別控除の創設に伴う市税への影響は。

答

対象者が納税義務者の約1%であることから、影響は微増程度と見込んでいる。

工事請負変更契約の締結について (中央公園)

質

屋内スケートパークの地盤改良工事の工法変更の理由は。

答

工事着手前の地質ボーリング調査の結果、支持地盤が想定より硬質だったため、鋼管杭自体を

回転させながら掘り進め挿入する工法から、初めに機械スクリーナーにより掘り進め、その後に鋼管杭を挿入する工法に変更するもの。

質

契約変更金額の内訳は。

答

変更による増額が3,179万7,700円で、その主な内訳は、地盤改良工事1,868万7,900円、給水設備工事1,130万3,600円、雨水排水などその他工事180万6,200円となる。

質

屋内スケートパークの2階のオープンスペースに屋根が無い。屋根をぜひ付けていただきたい。

答

タープのようなサンシールド(日除け)を設置する。



▲スケートパーク完成イメージ

質 スケートパークのコース種類は、国内や国際大会開催の基準はあるか。

答 スケートボードのスタイルには、「ストリート」「パーク」などのコース設定があるが、多賀城市では、「ストリート」をメインとしたコースを整備する。他の競技スポーツとは異なり、国内や国際大会開催の公式な基準はない。

文教厚生常任委員会

多賀城市国民健康保険税 条例の一部を改正する条 例

質 今回の改正は、課税限度額及び軽減判定基準額の拡大である。特に低所得世帯は負担感が大きいと感じており、払いたくても払えない世帯もいると思うが、収納率について伺う。

答 現年度分で令和4年度94.05%、令和5年度94.12%。国保財政上、円滑な運営を行うため、適正な賦課をしなければならない。低所得世帯(全体の約6割)には、7割、5割、2割の軽減を行っている。

質 制度のあり方、見直しは。

答 宮城県市長会、全国市長会、全国知事会を通じ、安定的で

持続可能な運営ができるよう国庫負担割合の引き上げなどを要望している。

工事請負変更契約の締結 について(山王小学校)

質 改修工事の変更内容は。

答 2期工事部分のアスベスト含有の詳細調査をしたところ、下地モルタルには含有していなかったため撤去範囲を縮小し、請負金額を減額するもの。

質 減額金額はいくらか。

答 外壁工事と内装工事を合わせて1,933万8,000円である。

質 アスベスト撤去工事での児童への健康の影響は。

答 すべて撤去したので安全な状況となった。

令和7年度補正予算

観光プロモーション 実施事業

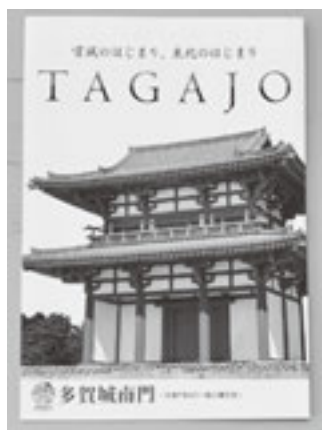
質 印刷製本費254万3,000円の内容と内訳は。

答 今後の外国人来訪者を見込み、既存日本語観光パンフレットを韓国向け8,000部、台

湾向け5,000部、欧米向け5,000部とそれぞれの言語で作成し印刷するもの。

質 宮城版オルレの広報ツールとしてもリーフレット作成を予定しており、パンフレットやリーフレットの種類が増加することとなる。今後の配布状況も踏まえ観光パンフレットの統廃合など検討すべきではないか。

答 リーフレットは宮城オルレとして特化した内容であり、市全域を対象とする観光パンフレットとは使用用途が異なるため、統廃合については配布実績を検証し検討していく。



▶ 観光案内パンフレット

市民文化創造推進事業

質 昨年実施した市民参加型のファッションショー「SILK ROAD RUNWAY 2024」

同様に山本寛斎事務所監修の調整がつき補正予算988万9,000円の計上となったが、昨年実施した事

業からブラッシュアップする点はあるか。

答 より多くの市民の方々に参画いただくことを想定。

質 単にイベントとまらないように、その後の波及効果をどのように考えているか。

答 「装いの文化」としての一つであるファッション・デザインを通して市民の創造力と表現力を引き出し、それらをまちづくりの新たな活力とするファッション文化が市民文化となるように取り組む。また、にぎわい創出といった短期的な効果のみならず、シビックプライドの醸成など中長期的な目線でも様々な波及効果が生まれる事業にしていきたい。



▲ 「SILK ROAD RUNWAY 2024」の様子

質 実施時期や広報スケジュールについてはどのように考えているか。

答 令和8年3月を想定しており、開催に向けて適切に広報を行う。

障害者自立支援給付事業

質 法改正で就労選択支援ということだが、事業内容と、どれだけの人数の受け入れを想定しているのか。

答 就労選択支援を10月から開始し、宮城県が指定する就労選択支援事業所が本人の就労に向けたアセスメントを行う。宮城県で事業所を指定したとの情報はまだ得ていないが、事業所がない場合は既存の就労移行支援事業所での対応が可能であり、就労移行支援事業所もサービスでできるだけの数はあると認識している。

質 相談窓口は。

答 相談窓口は、市の窓口と、その計画作成支援を行う相談支援事業所。

質 現在、多賀城市内には、就労継続支援、移行支援事業所はどれだけあるのか。

答 就労継続支援A型事業所が2事業所、就労継続支援B型が

7事業所で就労移行支援事業所はない。

質 就労選択支援の相談体制について伺う。

答 相談支援事業所との連携体制をしっかりと取って必要な人が受けられるように対応していきたい。

質 この事業に関しての周知は。

答 令和7年度障害制度のガイドブックに記載している。さらにホームページや、窓口の対応など10月までに周知を図っていきたい。

下水道管路の全国特別重点調査業務

質 埼玉県八潮市の道路陥没事故を背景に、国土交通省からの実施要請に基づき市内の管径2m以上かつ平成6年度以前に設置された雨水幹線6か所計2,940mの点検調査を実施することであるが、実施時期と結果公表についてどうか。

答 速やかに発注の上、点検したい。結果について市ホームページなどで公表したい。

質 調査の際に、交通規制など地上への影響があるのか。

答 影響はないと考えている。

学校環境整備事業（多賀城小学校の職員室等のエアコン老朽化に伴う更新）

質 多賀城小学校のエアコンの設置年と耐用年数は。

答 平成17年度設置で、20年経過している。一般に業務用エアコンの耐用年数は13年である。

質 耐用年数が経過しているのになぜ直さなかったのか。

答 令和2年から不具合が出て、部品交換などで対応してきたが、令和5年度末に停止した。令和6年度に補正予算を計上したが、再稼働したので更新を見送った。

質 各学校の耐用年数をチェックし、計画的に更新していかねばならないのではないかと。今年の夏に間に合うのか。

答 子供たちに不便をかけないよう、計画的に更新していきたい。できるだけ早急に対応したい。

コミュニティ助成事業 助成金

質 町内会集会所などの建設に係る助成について、どの地区の集会所で、助成額はいくらか。

答 山王地区生活センターの建て替えに対する助成で助成額は2,000万円である。

質 申請の流れはどのようなになっているか。

答 町内会からの希望調書を市で受領し、市から県を経由して一般社団法人自治総合センターへ申請する。

質 市内には老朽化が目立つ集会所もあり、今後この助成金の活用が見込まれるが、今年の採択件数は。

答 今年度、県内で採択されたのは3件である。

質 この助成制度の周知や活用についてどのように考えているか。

答 毎年の予算編成スケジュールに合わせて、申請要件も含めて町内会長の皆さんに説明し、応募の受付をしている。



▲山王地区生活センター

ピックアップ 議論



宮城オルレ多賀城コース開設について

令和7年度第2回定例会予算特別委員会にて補正予算として計上された宮城オルレ開設へ向けた準備に対して多くの議論が交わされました。



2018年 気仙沼・唐桑コース開設



2018年 奥松島コース開設



2019年 大崎・鳴子温泉コース開設



2020年 登米コース開設



2023年 村田コース開設



2025年11月 多賀城コース開設予定

宮城オルレ



宮城オルレとは何か。



2007年に韓国^{チェジュ}済州島から始まったトレッキングコースで、「オルレ」とは済州島の表現で「通りから家に通じる狭い路地」のことを言う。宮城県では2018年から現在まで5コースが設置されており、宮城オルレでは自然豊かな森の道や住民と触れ合える里の道を歩くものである。歩きながらゴミ拾いを推奨するなど、コースがあることで地域の環境保全と活性化を両立させようとする取り組みでもある。



様々なコースを歩いてきた専門家から見た多賀城コースの評価や特色は。



スタートとフィニッシュ予定地点がJRの駅に近く交通の便が良いこと、加えて雪が少ないために冬でもコースを閉鎖する必要がないことを評価された。特色は歌枕の地を經由しながら特別史跡内を散策できる歴史と文化と自然を感じるコースであることと、一部は住宅街を通行するので、市民が日常的に利用できることである。



住宅街を通るということに対して、地域住民への説明は行われるか。



コース造成の本格化に伴い、関連する地域には町内会等を通じて概要や取り組みなどを説明する計画である。また、コースオープン後も往来する利用者に対する物品販売や地域の環境保全活動などを地域と連携して取り組んでいく。

多賀城創建1300年 事業調査特別委員会最終報告

多賀城創建1300年事業をきっかけとし、平成29年9月13日に第1回目の委員会が開催されました。約7年8ヶ月間活動し、創建1301年目となった令和7年5月22日に開催した第31回目の委員会を最後に、活動を終わりました。令和7年第2回定例会本会議初日に本委員会の阿部正幸委員長から「機能を十分に発揮することができた」旨の最終報告があり、本委員会は解散となりました。

表彰

正副議長8年以上（特別表彰） 板橋 惠一 議員
正副議長4年以上 伏谷 修一 元議員（現県議）

5月に開催された、全国市議会議長会第101回定期総会において表彰されました。
この表彰は、長年にわたり、議員活動を通じて市政の振興に寄与された功績に対し贈られるものです。

議会ハラスメント防止条例等策定委員会

令和7年5月16日に、より良い議会運営を目指して委員5名からなる議会ハラスメント防止条例等策定委員会が始動しました。



議会ハラスメント防止条例等策定委員

・委員長	昌浦 泰巳
・副委員長	齋藤 裕子
・委員	峪 道子
・委員	本間 圭
・委員	千葉 文昭

市内3小学校で模擬選挙

6月5日（木）主権者教育の一環として市内3小学校（多賀城東・天真・八幡）において模擬選挙の授業が行われました。今回取材に伺った天真小学校では、6年生が村長を選ぶため、考えの違う2人の候補者の演説を聞き、議論から投票へ。決める過程を経験した皆さんのまもなくやってくる、本当の投票がとても楽しみになりました。

（レポーター 佐藤雅博・齋藤裕子）



▲使用した投票箱



▲演説を聞き、議論する児童



▲投票の様子

令和7年 第2回定例会

タブレット端末試験運用!!



議会運営をより効果的かつ効率的に行えるようタブレット端末の導入を検討しています。今後のタブレット端末の導入及びペーパーレス化に向けて、令和7年第2回定例会において、全議員がタブレット端末で議案書データを閲覧するなど試験運用を行いました。試験運用結果を踏まえ、議会ICT推進検討委員会において、導入方針を定めることとしています。

今月の表紙

市内小学校児童会の皆さんをシリーズで紹介します。

今回御紹介するのは、天真小学校ひまわり児童会運営委員会の皆さんです。(6年生8人、5年生6人)
皆さんに、「活動内容」、「天真小学校の自慢」や「多賀城市のここが好き」などについてインタビューしました。

★運営委員会の主な活動

- 1年生を迎える会の開催
- 児童会の委員会活動を全校児童に紹介する会の開催
- 運動会のスローガンを「さいごまで心ひとつにがんばろう!!」と決定
- 学習ボランティア、読み聞かせボランティア、交通ボランティア
の皆さんに感謝を伝える「感謝の会」の開催
- 朝のあいさつ運動

★天真小学校の「ここが自慢」

- 皆元気がよく協力的である。
- 高台で景色がよい。天気がよいと泉ヶ岳も見える。

★多賀城市のここが好き！

- あやめ園
- 鶴ヶ谷児童館でドッジボールをする
- 図書館

★多賀城市が「もっと〇〇なまちになってほしい」

- 様々な歴史、景観を残しながらも、皆がもっと暮らしやすいまち



▲運動会のスローガン



▲感謝の会

鶴ヶ谷の丘の上に佇む天真小学校での取材。児童の皆さんも取材を楽しみにしてくれていたようで、限られた時間で話が尽きませんでした。「多賀城に駄菓子屋や大手衣料品小売店が欲しい」といった子どもらしい意見もあった一方、「お米がもっと安くなってほしい」と切実な訴えをする児童も。
地域を思い将来を担う子どもたちから学ぶことも多かったインタビューでした。

(レポーター 池田 純)

編集後記

6月議会の開会と共に、初夏の訪れを彩る多賀城跡あやめ園に広がる約2万1千平方メートルに、800種・300万本のアヤメやハナシヨウブ、カキツバタが咲き誇りました。賑やかなステージイベントや、各種団体などのお祭りバザールに、幻想的な光のインスタレーションも開催され、フルオープンされた南門や多賀城跡ガイダンス施設にも多くの方々にご来場いただきました。多賀城の魅力発信はもちろんですが、多賀城市民が郷土への誇りと愛着をお持ちいただけるよう、多賀城市政に全力を尽くしてまいりたいと思います。

議会だよりの編集では、毎号試行錯誤を重ね、今回も読みやすく！分かりやすい！作成に取り組みました。これからも議会の情報が、ひとりでも多くの皆様に伝わるように日々精進してまいります。
(齋藤 裕子)

広報特別委員会

委員長	佐藤 雅博
副委員長	齋藤 裕子
委員	伊藤 真弓
委員	池田 純
委員	大内 裕太
委員	大場 和晃